

大項目	中項目	小項目
		53 関節痛、関節腫脹、関節変形 54 乳房のしこり・左右差、皮膚の陥凹 55 リンパ節腫脹 56 出血傾向 57 瘙痒、皮疹
	B 周産期の異常を示す症状	1 妊娠・分娩・産褥の異常 2 胎児・新生児の異常
	C 小児特有の全身症状	1 哺乳力低下 2 体重増加不良 3 活動性低下 4 啼泣異常 5 運動発達の遅れ 6 精神発達の遅れ 7 性発達の異常
8 一般的な身体診察 約 13%	A 診察のあり方	1 診察前後の手洗い 2 診察室環境への配慮 3 プライバシー・羞恥心・苦痛への配慮 4 自己紹介と患者の確認 5 患者への説明 6 患者への声かけと例示
	B 診察の基本手技	1 視診 2 觸診 3 打診 4 聴診
	C 診察時の患者の体位	1 立位 2 坐位、半坐位 3 臥位<仰臥位、腹臥位、側臥位> 4 碎石位
	D 全身の診察	1 精神状態<知的機能、感情・気分状態、見当識>、意識状態 2 体格の評価<身長、体重> 3 バイタルサイン<体温、呼吸、脈拍、血圧> 4 全身の外観<体型、栄養、姿勢、歩行、顔貌、皮膚、発声> 5 リンパ節の触診
	E 頭頸部の診察	1 頭部 2 眼、検眼鏡<眼底鏡>検査 3 耳、耳鏡検査、鼻 4 口唇、歯、歯肉、舌、頬粘膜、口蓋、咽頭、扁桃 5 耳下腺、頸下腺、甲状腺、頸静脈、頸動脈 6 頭囲、大泉門
	F 胸部の診察	1 胸郭 2 肺肝境界 3 心尖拍動、心音、心雜音 4 呼吸音 5 乳房
	G 腹部の診察	1 形 2 肝、脾、腎 3 筋性防御、圧痛、反跳痛<Blumberg 徴候> 4 腹水 5 腸雜音、血管雜音
	H 肛門と直腸の診察	

大項目	中項目	小項目
	I 生殖器の診察	1 男性 2 女性 3 妊婦
	J 筋骨格系の診察	1 肢位 2 脊柱 3 関節、関節可動域 4 徒手筋力テスト
	K 神経系の診察	1 脳神経 2 髓膜刺激所見<項部硬直、Kernig 徴候> 3 運動系 4 深部(腱)反射、表在反射、病的反射 5 表在感覚、深部感覚 6 協調運動 7 原始反射、姿勢反射
	L 四肢の診察	1 浮腫 2 動脈、静脈
9 検査の基本 約 5 %	A 意義と目標	1 病因論と症候論 2 診断法 3 治療効果判定
	B 種類と特性	1 臨床的役割からの分類<スクリーニング、日常検査、緊急検査、特殊検査> 2 検査方法的分類<検体検査、生体機能検査、形態画像>
	C 検査の倫理と安全	1 患者・検体の確認 2 検査の倫理規定 3 説明、告知
	D 検体の採取	1 採血 2 採尿、採便 3 採痰 4 穿刺 5 生検 6 擦過、綿棒採取
	E 検体の保存	1 抗凝固薬、血清血漿分離 2 保存法 3 保存期間
	F 一般臨床検査	1 尿 2 粪便 3 赤沈 4 咳痰 5 穿刺液
	G 血液学検査	1 血球検査 2 凝固・線溶検査 3 血液型・輸血関連検査
	H 生化学検査	1 簡易検査法 2 血糖 3 蛋白(質) 4 酵素 5 含窒素成分 6 脂質 7 電解質
	I 免疫学検査	1 CRP 2 抗体
	J 微生物学検査	1 採取法

大項目	中項目	小項目
		2 染色法 3 培養検査 4 薬剤感受性試験
	K 機能検査	1 電気生理検査<心電図、脳波、神経伝導速度、筋電図> 2 機能検査<呼吸、腎、消化> 3 代謝(能)
	L 画像検査	1 エックス線画像<単純、造影、CT> 2 超音波画像 3 内視鏡画像 4 磁気共鳴画像<MRI> 5 核医学画像
	M 病理検査	1 細胞診 2 組織診
	N 結果の解釈	1 病歴との関連 2 症候との関連 3 パニック値
10 臨床判断の基本 約 4 %	A 根拠に基づいた医療 <EBM>	1 患者の問題の定式化 2 情報収集法 3 批判的吟味 4 患者への適用 5 研究デザイン 6 メタ分析<メタアナリシス> 7 診療ガイドライン
	B 臨床疫学的指標	1 内的妥当性、外的妥当性 2 バイアス、交絡因子 3 アウトカム 4 信頼区間 5 NNT<Number needed to treat> 6 検査前確率<事前確率> 7 感度、特異度 8 検査後確率<事後確率> 9 尤度比 10 ROC 曲線
	C 誤差と精度	1 正確度 2 精密度、再現性
	D 基準値	1 基準範囲の概念 2 生理的変動 3 性差、年齢差 4 異常値と原因
	E 有効性と効率性	1 効率とリスク 2 費用対効果
	F 医療情報	1 一次情報、二次情報 2 検索方法
11 初期救急 約 9 %	A 救急患者の診察	1 バイタルサインの把握 2 致死的な病態・疾患・外傷の鑑別 3 重要臓器機能の障害を招く病態・疾患 4 外傷患者初期診療 5 緊急治療の要否の判断 6 部位別治療優先順位の判断 7 来院時<院外>心肺停止<CPA>
	B 基本的な救急処置	1 一次救命処置<BLS>

大項目	中項目	小項目
		2 二次救命処置<ACLS> 3 気道確保 4 人工呼吸 5 除細動 6 静脈路確保 7 酸素療法 8 基本的救急薬品 9 止血法 10 輸液療法、輸血 11 骨折の固定法
	C 症状・傷病別の初期対応	1 心肺(機能)停止 2 失神、意識障害、麻痺 3 ショック 4 けいれん、けいれん重積状態 5 激しい頭痛 6 高熱、低体温 7 眼痛、眼の損傷 8 めまい 9 呼吸困難 10 咳血 11 激しい胸痛・背部痛 12 激しい腹痛・腰痛 13 嘔吐 14 急性消化管出血 15 下痢 16 誤飲、誤嚥 17 尿閉 18 激しい陰嚢内容痛 19 血尿 20 激しい四肢の疼痛 21 創傷、熱傷 22 急性中毒 23 重症感染症 24 産科領域の救急<流・早産、正期産> 25 精神科領域の救急
	D 災害医療	1 大規模災害<地震、津波、事故> 2 トリアージ
12 主要疾患・症候群 約 10%	A 基本的疾患・症候群	1 正常妊娠、妊娠悪阻 2 子宮外妊娠<異所性妊娠> 3 認知症 4 アルコール・薬物依存症 5 うつ病、双極性障害<躁うつ病> 6 統合失調症 7 不安障害<パニック障害、社会不安障害> 8 身体表現性障害<心気症、心身症>、ストレス関連障害[外傷後ストレス障害<PTSD>、急性ストレス障害] 9 睡眠障害 10 睡眠時無呼吸症候群 11 湿疹・皮膚炎、接触皮膚炎、アトピー性皮膚炎 12 莖麻疹 13 ウィルス性発疹症<麻疹、風疹、水痘、ヘルペス